

令和7年6月3日

坂井輪中学校改築基本・実施設計業務委託に係る
公募型プロポーザル実施要領に関する質問書に対する回答

標記の件について、提出された質問書に対する回答は以下のとおりです。

No.	質 問	回 答
1	様式5の管理技術者の設計業務実績に記載する業務について、管理技術者として携わった業務の場合と主任技術者として携わった業務の場合で評価に差は出ますか。	評価に差は出ません。
2	資料1の技術提案課題及び技術提案書作成要領 2 技術提案書作成要領（2）提出物及び提出部数 ②※官公需適格組合の担当事務所としての実績は含めないものとします。とありますが、これは事務所の設計業務実績についてであり、管理技術者・主任技術者の実績には官公需適格組合の実績を含めても宜しいでしょうか。	よろしいです。
3	業務実績 建築物の用途の類型 第七号第1類にあたる建築とありますが、特別支援学校は含まれますか。	含まれます。
4	生徒使用のタブレットは1台/1人でしょうか。	タブレットは1台/1人です。
5	必要諸室の学習関係室と共通空間両方に多目的室の記載がありますが同じ部屋でしょうか。	役割は別のものを想定していますが、空間の取り方は基本設計の段階で協議します。
6	建築的な専門用語に注釈や解説が必要等の観点より、選定委員会の所属や属性等公表いただけないでしょうか。	選定委員会委員の所属や属性等は、資料7にお示しのとおりです。
7	常勤、非常勤含め学校職員の想定人数をご教授ください。	想定人数は50名程度です。
8	校外学習や部活動用にマイクロバス等の使用はありますでしょうか。あるのであればそれぞれの大きさもご教授頂けますでしょうか。	マイクロバス等の使用はありません。

9	敷地内の駐車台数は何台程度と考えれば良いでしょうか。またそのうち地域交流用はどれくらい想定されていますでしょうか。	現時点では未定です。基本設計の段階で協議します。
10	今年度の各学年の特別支援学級の在籍人数をご教授ください。	1年生8名、2年生7名、3年生5名です。
11	地盤調査報告書を提供頂くことは可能でしょうか。	ボーリング柱状図について、別紙のとおり提示します。
12	仕様書の工事費全体予定額には、既存校舎および仮設校舎の解体費用も含まれると考えて宜しいでしょうか。	工事費全体予定額に既存校舎および仮設校舎の解体費用は含まれません。
13	上下水、都市ガス等インフラの状況についてわかる資料をご提供頂けないでしょうか。	インフラ状況は以下のとおりです。詳細は基本設計の段階で協議します。 上水道 既存校舎：高置水槽式 仮設校舎：直結式 下水道 敷地内公共桝へ接続 電気 高圧受電 既存校舎：屋内キュービクルへ供給 仮設校舎：屋外キュービクルへ供給 ガス 都市ガス
14	敷地の北端（資料9の敷地写真⑮⑯部）部分について、基本構想段階では計画地に含まれていますが、資料8の建設予定地からは外されています。どちらが正しい敷地形状でしょうか。	資料9 基本構想 P.11 の敷地北側角の部分も学校敷地となり、基本構想資料の敷地が正となります。
15	現状では県道16号から乗入れる斜路が西側に拡幅され、防草シート敷きとなっています。当該箇所を拡幅した理由をご教授頂けますでしょうか。	防草シート敷きとなっている理由は、被災した擁壁を撤去し、伴って盛土を撤去したためです。防草シート敷き部分の利活用については基本設計の段階で協議します。
16	生徒の通学手段とその割合は現状どのような状態でしょうか。	通学手段は徒歩と自転車です。割合は、徒歩が約8割、自転車が約2割です。
17	提案書様式2、3の枠の大きさを変更してもよいでしょうか。また、注意書きは削除してもよいでしょうか。	枠の大きさに制限はありません。 注意書きは削除しないでください。

18	業務実績として記載する第七号第 1 類の建築物に、学校の体育館のみの実績も該当するでしょうか。	該当します。
19	使い方や、隣室との関係性を説明するために、特定の教室とその周辺空間を対象とした部分的な平面図において、家具や造作、建具の位置等を説明することは許容されるでしょうか。	資料 1 の 2 (1) 技術提案書の作成及び記載上の留意事項に記載のとおりです。 また、資料 1 の別紙 1 に記載のとおり、視覚的表現の許容範囲を参考としてください。
20	教室や家具、建具の参考写真は許容されるでしょうか。	資料 1 の 2 (1) 技術提案書の作成及び記載上の留意事項に記載のとおりです。 また、資料 1 の別紙 1 に記載のとおり、文章を補完する「既存の建築物等の写真の使用」は許容しています。
21	ボランティア室はいつ、だれが、どのように使用することを想定しているのでしょうか。	学校教育活動の時間帯に、地域教育コーディネーターや、PTA が会議や事務を行うスペースと考えています。なお、詳細については基本設計の段階で協議します。
22	技術提案書課題及び技術提案書作成要領に様式 5、6 の設計業務実績が確認できる資料は、計画通知書、確認申請書、設計契約書、雑誌掲載記事等の写しと記載されています。担当した立場がわかる資料は不要と理解してよいでしょうか。	不要です。
23	相談室の使用目的をご教示下さい。	相談員等の執務や、来室者との相談スペースと考えています。なお、詳細については基本設計の段階で協議します。
24	基本構想策定に従事した建築設計事務所（協力した建築構造事務所・建築設備事務所含む）は、本プロポーザルに参加可能でしょうか。	参加可能です。

25	基本構想の業務委託仕様書で、施設規模、諸室の構成、必要な設備や機能の検討、配置計画案及び諸室ゾーニング図（各階平面・断面の作成）、工程毎の簡易仮設計画図の作成、電気設備・給排水設備・空調設備・ガス設備のインフラ計画案の作成、法的チェックリストの作成、概略工程、概算工事費、記録簿の作成が含まれています。上記質問 24. が可能の場合、公平性の観点から、基本構想段階で作成された配置検討図・平面検討図等の資料と、その会議議事録の公開が必要と思われます。本プロポーザルの参加表明者に資料の配布をお願いします。	基本構想で作成した配置検討等の資料を別紙のとおり提示します。 会議議事録については、基本構想検討会の委員の一部の方が、今回のプロポーザル選定委員を担っていることから、特定の意見へ偏重した提案とならぬよう配布は不可とします。
26	基本構想段階で、改築中学校の必要諸室及びその面積・数やあり方が検討されたと想定できますが、本プロポーザルの参加表明者に資料の配布をお願いします。	必要諸室及びその面積・数は、資料 5 の最終ページを基にお考えください。
27	業務実績において、幼保連携型認定こども園は、国土交通省告示第 8 号別添二の幼稚園に該当すると考えてよろしいでしょうか。	よろしいです。
28	上記質問 27. について、業務実績に該当する場合、床面積は幼稚園部分を抽出した面積（共用部は幼稚園部分と保育園部分の面積按分にて振り分け）で考えてよろしいでしょうか。	よろしいです。
29	設計業務実績が確認できる資料の写しについて、図面校閲欄等にある捺印も実績証明の一部と考えてよろしいでしょうか。	設計業務実績を確認できるものであればよろしいです。
30	過去に所属した事務所での実績を記載する場合は、所属したことを把握出来る書類の提出は必要でしょうか。 また、提出が必要な場合、どのような書類を提出すればよろしいでしょうか。	不要です。
31	様式 2, 3 の書式の枠の大きさは広げることは可能でしょうか。 また、枠外の文章を削除することは可能でしょうか。	No. 17 回答のとおりです。

32	設備担当技術者の資格について、「設備設計一級建築士」は「建築設備士」と同等ではなく、「その他資格」の取り扱いとなるのでしょうか。	「設備設計一級建築士」は、「その他資格」の取り扱いとなります。
33	本プロポーザルでは、業務委託特記仕様書にある必要諸室一覧に基づく諸室構成で提案することとし、面積規模は校舎 7,300 m ² 、屋内体育館 1,400 m ² 、武道場 450 m ² 程度の計 9,150 m ² 程度の規模での提案と考えてよろしいでしょうか。また、その面積には多目的スペースの加算も含まれていると考えてよろしいでしょうか。	よろしいです。
34	必要諸室の表には、諸室以外に廊下・階段等の共通空間が適宜として記載されていますが、各部門にある“その他”とは、何を指していますか。その他は補助金対象面積に該当する室でしょうか。	必要諸室の表の各部門にある“その他”には、学校運営に必要な諸室を想定しており、補助金対象面積に該当するか否かは、基本設計の段階で協議します。
35	基本構想の 1. 坂井輪中学校全面改築の経緯に「今後の公民館の建て替えを踏まえた新たな坂井輪中学校として全ての校舎を改築する」とあります。また令和元年策定の坂井輪地域実行計画では「概ね 20 年後に中学校と公民館の複合化について適切な時期に改めて検討」としていました。今回のプロポーザルの技術提案書では、中学校と公民館の複合化、公民館の建て替え規模はどのように捉えたらよろしいでしょうか。その提案も今回のプロポーザルに含まれるのでしょうか。	中学校と公民館の複合化、公民館の建て替え規模は、今回のプロポーザルには含まれません。
36	基本構想 P11⑤都市設備に記載はありませんが、敷地北東側に 100 立法メートルの防火水槽が存在します。その位置や構造などの詳細について教えてください。また今後も同位置に残置されるものと考えてよろしいでしょうか。	ご指摘の防火水槽は、学校敷地にありますが、その詳細及び必要性は、基本設計の段階で協議します。
37	上記防火水槽の範囲は対象敷地となっておりますが、実施要項 資料 8 案内図では建設予定地の範囲外となっております。防火水槽のエリアも学校敷地に含まれると考えてよろしいでしょうか。	よろしいです。

38	基本構想 P23 の基本理念では「坂井輪公民館や坂井輪図書館との連携を見据え」とありますが、その連携の基本方針について詳細が示されていません。学校開放と公民館との連携は同義と考えてよいのでしょうか。今回のプロポーザルでの取り扱いについてどのように考えればよいかわ教えてください。	多世代が交流できる施設づくりとしては学校開放や公民館等を含む地域との連携は同等と考えています。
39	被災した南校舎南側の擁壁がのり面に改修されましたが、今回のプロポーザルでの扱いは、現改修のままと考えてよろしいでしょうか。	よろしいです。
40	敷地境界及び敷地と敷地周辺のレベル図を提示ください。	別紙のとおり提示します。
41	現在の教職員の駐車台数及び改築時に必要となる駐車台数（教職員用、来校者用）をお教えてください。	改築時に必要となる駐車台数は、現時点では未定です。基本設計の段階で協議します。 なお、現在の教職員数は50名です。
42	現在予定している新校舎の供用開始時期と、現校舎から新校舎への引っ越し時期をお教えてください。	新校舎の供用開始は、令和12年1月、新校舎への引っ越しは令和11年12月の予定ですが、仮設校舎をはじめ、不自由な学校運営を1日でも早く解消するため、早期の供用開始を目指した効果的な工期短縮方法を検討していきます。
43	現在の坂井輪中学校での部活動の種別をお教えてください。	現在の部活動種別は以下のとおりです。 陸上、バスケットボール、バトミントン、ソフトテニス、剣道、柔道、吹奏楽、美術 野球、サッカー、卓球、バレーボール、ソフトボール